

”あそびでつながる” Playful parkプロジェクト

木津川市

事業の概要・背景

【概要】

○新たに転入する子育て世帯が孤立感や疎外感を持たずに地域で安心して子育てができる環境づくりを推進していくため、「地域とのつながり」、「子育て・パパママ同士のつながりの強化」に取り組む必要があり、市内の子育て支援拠点等を活用した子どもたちや子育て世代が交流できる仕掛けづくりを実施し、すべての子育て世代が安心して、喜びと楽しみを感じながら子育てを営むことができるまちづくりを目指す。

【背景】

○京阪神や奈良方面等へ通勤される方が地理的な利便性や自然豊かでのびのびと子育てできる住環境の良さを求めて子育て世代を中心に流入が進んでいるが、転入してきた子育て世帯は、地域や子育て支援機関の利用に結びつきにくいことが指摘されており、地域との交流や子育て支援機関をより利用しやすくする取組を展開する必要がある。

○子育て世帯同士や子育て世帯と地域との付き合いが希薄化してきており、交流を促進していく必要がある。（「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」と回答した割合が前回調査より1.5倍増(26.3%→40.4%)）

主な事業

◇: 交付対象事業
◆: 関連事業

- ◇「木津川市わくわくキッズひろば」の開催
- ◆子育て支援センター・つどいのひろばとの連携
- ◆子育て応援アプリによる子育て情報の発信
- ◆「キズガワゴン」を活用した地域交流活動

成果指標

- つどいのひろば利用者数
- 子育てアプリユーザー数
- キズガワゴン活用イベント入込客数

	平成30年(基準値)	令和6年(目標値)
つどいのひろば利用者数	19,498人	21,000人
子育てアプリユーザー数	1,919人	2,519人
キズガワゴン活用イベント入込客数	28,570人	33,000人

モデル性に係る取組(実現性・継続性・創意工夫)

ポイント

子どもが楽しく遊び、パパママが交流や子育て相談ができる「子どもの笑顔が輝き、子育てする喜びと幸せ」を実感できるまちづくりを推進

- 地域コミュニティのつながりや地域産業振興等、横断的なプロジェクトとすることで、子育て世代を含めたすべての世代が過ごしやすい環境を創出する。
- 本イベントをきっかけに、子どもの遊び場の創出や地域における支え合いの子育て機能の充実を図り、安心して子どもを産み育てる環境をつくり、地域全体で子育てを支援する基盤を形成。
- 多世代交流を加速させることで地域コミュニティの賑わいを創出し、子育て世代等の若者が過ごしやすい環境へと発展させていく。

